

赤磐市内の事故発生状況

期 間 \ 区 分	総件数	人身件数	死亡者数	物損件数
令和7年1月中	62	4	0	58
前年比 増減	0	-3	0	3
令和7年1月～令和7年1月末	62	4	0	58
前年比 増減	0	-3	0	3

赤磐市内でも積雪が見られ、凍結に伴う交通事故がいくつか発生しています。今後も、寒さが厳しい日が続く可能性があります。もしもの時に備えて、心構えをしておきましょう。

路面の状況に注意！

冬の道路では**ブラックアイスバーン**といって路面が薄い氷で覆われた状態になることがあります。積雪がなくても橋の上や、山影など日の当たりにくい場所や前日の雨等により路面が濡れて気温が下がると発生しやすくなります。**濡れた路面と間違えやすい**ため、**注意が必要です**。

もしも積雪していたらどうする？ 凍結の日の心構え

屋根の上に積もった雪はブレーキをかけたときに、フロントガラスに雪崩を起こし、視界不良となる危険性があるため、除雪してから出発するようにしましょう。

また、凍結路面では、乾燥路面よりさらに「急」のつく動作に注意しましょう。

発進時はアクセルをじわりと踏み込み、ゆっくりと発進をするようにしましょう。

前の車との車間距離をしっかりとるようにしましょう。ブレーキをかけるときには停まる手前から減速し、強く踏み込まず、数回に分けてブレーキを踏むポンピングブレーキを行いましょう。



車のフロントガラスが凍結し、少しだけ溶けた状態で前を除きながら運転した経験はありませんか？車の運転は左右前後が完璧に見えて初めて安全に走行できます。

視界
良好！
安全
OK！

